

状況により、施設が休館したり、事業などが変更・延期、中止になる場合があります。最新情報は市公式サイト・各施設のウェブサイトで確認してください。



▲アルトリコーダー

初心者講座「アルトに挑戦！基礎から学ぶリコーダー講座」

リコーダーの基本はアルト笛。やわらかな音色で家庭での練習にも最適です。初めての方も、久しぶりの方も、基礎から学んで楽しく演奏しましょう。

日 時 10月6日(水)・13日(水)・20日(水)・27日(水)各日午後3時～5時

会 場 コミュニティセンター3階ホール

対 象 市内在住・在勤・在学の小学校3年生以上で、全日程参加できる方

定 員 15人(申込順)

費 用 500円(教材費全4回分)

持ち物 リコーダー、筆記用具、ガーゼハンカチなどリコーダーを拭けるもの

※この講座ではアルトリコーダーを使います。プラスチック製(2000

講座



円程度)で構いませんので、用意の上、参加してください。

※アルト以外にソプラノ、テナー、バスなどのリコーダーをお持ちの方は、当日あわせて持参してください。

講 師 羽村リコーダーアンサンブル
申込み・問合せ 8月16日(月)～31日(火)に、電話、ファクス、Eメールまたは直接、生涯学習総務課生涯学習推進係☎363へ
FAX 578-0131

※ファクス、Eメールで申し込む場合は、件名を「初心者講座」とし、本文に「住所、氏名、電話番号、楽器演奏の経験(初心者、楽譜が読める、経験のある楽器など)」を記載してください。

オリ・パラ通信 56 東京 2020 パラリンピック聖火リレー



今回は、東京2020オリンピックの熱意と興奮をつないで行われる東京2020パラリンピック聖火リレーについて紹介します。

全国で生まれた火が一つに

パラリンピック聖火リレーは「パラリンピック聖火はみんなのものであり、パラリンピックを応援するすべての人の熱意が集まることで聖火を生み出す」という国際パラリンピック委員会の理念のもとに行われます。

8月12日から、全47都道府県やパラリンピック発祥の地であるイギリスのストーク・マンドビルで「採火(火を起こすイベント)」が行われます。競技会場がある埼玉県、千葉県、静岡県、東京都では、採火に加えて4都県ごとの聖火リレーも開催されます。

こうして生まれたパラリンピックを応援するすべての人の熱意が、8月20日(金)の夜には東京で1つの炎になり(集火)、8月21日(土)～24日(火)に都内で東京2020パラリンピック聖火リレーが行われます。

はじめて出会う3人

ランナー1人でリレーするオリンピックに対し、東京2020

パラリンピック聖火リレーは「はじめて出会う3人」がチームになってリレーを行います。

パラリンピック聖火リレーのコンセプトは「Share Your Light」あなたは、きっと、誰かの光だ。これは「新たな出会いから生まれる光を集めて、みんなが調和し、生かしあう社会を照らし出そう」という思いを表しています。

トーチに込めた思い

オリンピックとパラリンピックの聖火リレートーチは、素材の一部に東日本大震災の復興仮設住宅のアルミ建築廃材を再利用しています。被災した人々の生活を守ってきた仮設住宅が、人々との新たな出会いが生まれる聖火リレーのトーチに姿を変えているのです。そこには一歩ずつ復興に向けて進む被災地の姿を世界に発信したいという思いが込められています。

東京2020パラリンピック競技大会は、8月24日(火)に開幕します。皆さんの応援がこの大会を成功へと導きます。

問合せ 東京オリンピック・パラリンピック準備室☎345

今年の 羽村市総合防災訓練 は9月11日(土)

問合せ 防災安全課防災・危機管理係☎207

新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた内容で行います。

期 日 9月11日(土)

テーマ 「夜間停電時における複合災害に備えて」

今回の訓練の主な内容

1 市民の皆さんによる訓練

- 災害対策基本法が一部改正され、市区町村が発令する避難情報が変更されました。これに伴い、新たな避難情報に応じて取るべき行動を確認してください。
- 「東京マイ・タイムライン」(昨年9月に全戸配布)を活用し、夜間停電時における複合災害を想定した避難行動を確認しましょう。
- 感染症まん延時の避難に必要な物(マスクや消毒液)や停電時に必要な物(ランタンや懐中電灯)など、複合災害を想定した非常持ち出し品などのチェックも行ってください。



▲東京マイ・タイムライン

2 避難所での訓練

- 市・自主防災組織などの避難所関係者により、感染症流行時における避難スペースのレイアウト、避難所での感染予防など、感染症対策を踏まえた避難所開設運営訓練を行います。また、投光器やポータブル蓄電池などを活用した夜間停電時の対応訓練を行います。

3 その他の訓練

- 市職員による羽村市風水害対応マニュアル運用訓練



▲昨年の避難所開設運営訓練の様子

今回の訓練では、新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、町内会・自治会単位での集合はありませんが、避難所の見学が可能です。

訓練参加・見学の際はマスク着用や健康状態のチェック、ソーシャルディスタンスの確保など、感染防止対策を十分に行ってください。

※総合防災訓練について、詳しくは、広報はむら9月1日号でお知らせします。

状況により、施設が休館したり、事業などが変更・延期、中止になる場合があります。最新情報は市公式サイト・各施設のウェブサイトで確認してください。